

【刊夕】日七月五

定價部金一錢 郵費五錢  
 廣告部金一錢 郵費五錢  
 發行部金一錢 郵費五錢  
 印刷部金一錢 郵費五錢  
 編輯部金一錢 郵費五錢  
 社址 東京市神田區大塚  
 電話 三六三〇

### ロボット

得能文

さうして見れば、天然自然のものはすべて有機體でも無機體でも、之を機械的に見ることが出来ないものであつて、すべてのものは有機體と同様に目的論的に見るべきではあるまいか、否一切包括的に見たる天然自然は目的論的に見るべきではないか。但し斯様な意味の自然は決して自然科学でいふ自然ではなく、全く別な意味なのであつて、云はスピノザの自然又は佛教などでいふ自然といつたやうな自然をいふのである。さて、斯様な意味に解するときは、此自然は一大全體として生命を有するものと見られるのではないか。併しフェヒネル等が唱へた汎心論をいふのではない。フェヒネル等は類推法を用ひて、自然界に心があるやうに云つたのであるが、今ま私はさういふやうな意味で云ふのではなく、全く別の見方からして天然自然は一大活動であつて、其處には一大生命が躍動して居ると見るべきではないかと思はれる。すでに斯様に見るとすれば、天地の大生命と我々個人の生命とは如何なる關係に於てあるべきか。此事は暫く刷論に譲つて置かねばなるまいが、要するに天然自然を以て全く生命のない機械的のものとして解するのは適當な見方ではなく、ましてや人間そのものを全く機械的のもの、製作品の如きものと見るが如きは、甚だしき謬見であらうと思ふ。人間工学といふやうな學問もあるさうであるが、是は人間の或一方面を抽象したる見方であつて、具體的の全人を見る所以ではあるまい、すべて科學の見方に於てはどうしても抽象的の見方になるのであつて、是は科學の性質上免るべからざるものであらうが、眞に全き具體的のものをしようとするには、どうしても具體的の見方をせねばならぬ。今ま人間そのものを全く具體的に取扱はんとすれば、肉體と精神とを渾然たる一體として見て、單に知的方面から理解すべきものでなく、情意の方面からも考察せねばならぬ。即ち主として體驗を重んぜねばならぬ所以である。

又た彙にはスピノザ的の自然といふことを云つたがそれは唯々絶對的の實體といふ意味であつて、スピノザの學說そのものには多くの論議を挾まねばならぬと思はれる。私は自然を、從つて人間を自己體驗の上からして目的論的に從つて、觀念論的に考察したいと思つてゐるのである (完)

**梅毒** 淋病 皮膚病 婦人病  
**腸胃病** 腸病 胃性病

院醫科腸病胃性病  
 七〇一話電 町南平

井三の券品商

贈つて便利な 貰つて重寶

店服吳井三

### 春の洋服

今春の新柄が豊富に品揃ひ致しました。

新柄 背廣	14圓50錢
黒セル 背廣	7圓50錢
レインコート	8圓00錢
パーバリ	5圓50錢
合 トンビ	7圓50錢

なかや洋服店 平電 203

### 魚問屋

磐城土産 鯉節と 鹽から 配達敏速

最優最 平賀志 大代理 日理目 本店盛 榮生番 命生本

### 貨切の...

御用命は?

獅子吼(四四九)ノ勢デ  
 マツサキ  
 眞先ニ (マツサキ)  
 ミクニ  
 三九ニタクシーへ!!!

### 産婆開業

私事三井鑛山株式會社本鑛業所に開業致して居りましたが今般左記の所に轉居開業致しました何卒御引立を御願申上げます

安全に 努めます

御困りの御方には無料で御扱ひ致します  
 平町田町五十二番地(安齊外科醫院入口角)  
 産婆 白石テル (呼)電話六五三番

### 松本園藝種子部

平町四丁目 (電話二一四番)

- ▽ダーリヤカクタス 五種五球木箱詰 一圓
- ▽カンナ 五種五球 同 八十錢
- ▽グラチオラス 十種十球袋入 四十錢
- ▽同 混合袋入 廿五錢

◎どれも品種優秀、發芽正確の良球のみです  
 賣切れぬうち御求の程を.....

### 吉田眼科病院

平町屋町 電話六八八番

### 醫院開業

婦人科 産科 花柳病科

井坂醫院  
 平町田町(舊合津醫院跡)  
 電話五五九番

◎午前宅診 ◎午後往診  
 ◎入院應需

# 首を恐れて……

## 坑夫等の風紀改る

### 苦境打開の炭礦が 目立たぬ様に整理

石城の各炭礦では鐵道納炭の一割五分値下げにより大打撃を受け苦境打開に腐心中だ。か炭礦側では一時に多数の職首者を出す時は多額の解雇手当を支出せねばならず且社會問題を惹起する虞あるため極めて目立たぬやう整理する方針をとり

(一)賭博や傷害等で檢舉された者を解雇する(二)病氣缺勤勝つものは健康保險の手當支給期限の切れると同時に解雇する

右の外新規雇入れは一切行はず婦人の缺員の如き一切補充せぬこととし一方生産費低下のためコールカツターの如き一臺で

十人分の採炭をなし得る機械の設備をなすべく計劃を進め苦境切掛け対策を講じてゐるので一般坑夫の如き職首を極度におそれ従来殆ど常習的に行はれてゐた賭博の如きめつきり減じ風紀も改まつて來たと

## 四倉漁港

### 必死の運動

#### 町長等が上京

石城郡四倉町四倉漁港は本年度に國庫補助を得て不日縣營事業として着工する手筈になつてゐるが問題は國庫補助の如何にあり過般町

團長と共に昨夜願門をマルトモビルに招き同團の方針を協議した。

## ヒロイモノ

鎌田町下川原安戸武雄君は去月四日目松本菓子店前で十型金側腕時計を▽二丁目渡邊慶次郎君は三日土橋壘屋前で十八型ウォールサム金側腕時計を△仲間町一六荒川美照君は五日警城中學校庭で眼鏡入一ケ二圓八十一銭在中墓口を△五丁目井上カツ子は南町地内で五日現金貳圓入墓口を△同日平窪小學校の木田勝男君は警城中學校前でクロム十型腕巻時計を拾得それ〴〵此の程平署に届出た

## X會展入賞

### 小學生の作品

警城中學校圖書研究部X會主催の同會員作品並に石城郡下の小學校圖書作品展覽會の入賞者左の如し  
小野新一、中川義一、水津彦雄、鈴木新夫、若松一郎、渡邊行雄、佐藤一水野茂松、鈴木武、林武義、野木源一郎、吉川三郎、廣澤榮太郎、菊地光國、萩原正雄

## 水道工事

### 益々進捗

平町上水道擴張工事は目下上野原貯水池並びに八幡小路排水池との水壓高度の高架装置に着手したが永田中の道水管敷設も非常に進捗し明日水道課長上京購入鐵管の検査を行ふ筈

## 青年團の協議

平町青年團の多田井團長は金成副

## 今日の話

◇御飯が軟かい時 御飯が軟か目に炊けたと思つたときには、直ちにお釜のふたを取つて搦鉢をかぶせると、水蒸氣は水になり搦鉢の内側から外へ流れ御飯もおいしくなります。  
◇蛭の泥を吐かせるのは、水中に鐵氣のものを一緒に入れておきなさい。  
◇蛭を長く生かすには、蛭はいくら水を換へても死にますから、蛭を桶なり、箆なりに入れ、水をかけてすぐまた水を切つておくやうにします。そして貝が乾いたらまた前の様に水をかけると、何時までも生きてゐます。

## 平町人事

### 出生

△村木町四〇 賣藥商澤橋太郎氏長女許子  
△白銀町三〇 當時東京府下在原郡入新井町字新井宿社員 清水滋氏二男好直  
△鎌田町一四 鐵道員鎌田喜右衛門氏長男克己  
△久保町二七 鐵道員治三三男忠利

### 死亡

△田町一九 吉成房夫(四九)  
△紺屋町五 猪狩育子(三三)  
△長橋町一八 大谷フデ(五五)

## 滿鮮土産談(六)

川崎小鳥

◇「麻雀」の様な、勘定の面倒な勝負事をやる丈あつて、實に支那人の暗算に達者な事には、驚を喫せざるを得ない。

◇僕が奉天の「吉順」といふ百貨店で買物をした時等日本語の上手な店員が出て來て、銀相場の、動搖の激しい折柄であるに拘らず、日本人の様に、算盤等には手も觸れず、スラ／＼と胸算で、日本貨を換算し、コレ／＼の値段ですといふその速やさ……。こちらはゴマ化されるのではないかと、念入りに、二一天作の五をくり返して、ヤットコサと計算を運べば、全く店員の云ふ値段に違ひがない

◇支那は銀本位の國であるが、その銀相場が非常なる暴落で、且つ動搖が激しい實に夫れが、荒っぽく早足に、割高下するのだから、商人はウツカリしては居られない、だから支那人は、始終品物の相場を、見て居なければならぬのである。殊に紙幣等も、吉林票とかターヤンとか、奉天票とか其他種々雑多なのが、幾種類もあつて、同じ一圓でも、その通り相場は、皆違ふ、

な競争はやらぬ模様だが、場所の偏僻な處は、どうしても品物が高い、繁華な中心地品物が安い、一二町離れると直ぐ一二仙の相違があり、五六町離れると五六仙の開きが生ずる。  
◇斯ういふ風であるから支那人の頭には、錢勘定が

## 初夏のサロン

樽詰生ビールを召せ

コップ一杯 十五銭

そして酔つたあとに

冷めたいアイスクリーム

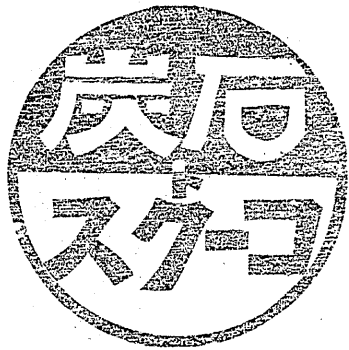
も御座ひます……

一ケ 十五銭

田町 サロン

電話三五二番

ナールほど、是レハ良イ石炭ダ  
良イ石炭ダト云フ事ハ何時モ  
聞イテ居タガ!  
此レ程マデ良イ石炭トハ  
思ハシカツタ



品ガ良ク  
値ガ安ク  
經濟的トハ正ニ  
百パーセントダ

モシク電話二三七番デスカ  
早く一俵御届ケ下サイ  
平 停車場前  
阿部石炭商店

◇配達ハ一俵ヨリ致シマス

# 風致はどつても 縣社附近の 山を伐採する

## 山を伐採する

### 坊主にされては大變と 縣社側で土地買収交渉

縣社子鐵倉神社附近の山は古鍛冶町櫻山紋彌氏外五名の個人所有になつて居るが此の山の樹木を

勝手に切つて坊主にされては縣社の風致を損ねる爲め、明治四十四年の六月に縣社側から縣廳に申請し風致保安林に編入する事になつた、其處で個人所有の山でありながら種々の制限を受けて、是れを所有者が自由にする事の出来ないのも氣の毒だとあつて先年縣社側では五名の

委員を擧げ先づ櫻山氏に對し土地の讓渡方を交渉した處、同氏主張の金額とは大きな開きがあるので行惱みとなつて居たのであるが櫻山氏は來月を以つて保安有林編入の期限が満廿ヶ年に達するから是れが解除を求め樹木を伐採して仕舞ふと云ひ出したので縣社側では恐慌を感ずるに至つたが若し縣社附近が禿山となれば

神威を傷け平町の風致を破壊する事となり甚だ穩やかでない問題を引起す事になる右に關して山部神官は語る「風致保安林に編

坂山田某外數名を不景氣を利用して他に紹介し紹介料を取つた事發覺平署にて取調中

## 温泉神社例祭

### 八九兩日執行

石城郡湯本町字三箇の縣社温泉神社は八、九の兩日に例祭を執行するが近在からの人出で雜踏を呈すであらうと

## 植肉食肉組合 植田

警察署に於ては去る四日管内食肉業者をあつめ取締規則其他について指示し新に植田食肉營業組合を設置することとなり規約を制定し役員選舉を行ひ左の如く決定した

▲組合長 瀧秀夫 ▲副組合長 吉田彦太郎、千葉由兵衛 ▲幹事 綿引留三郎、吉田常藏、黒澤留吉、若松梅吉、▲會計 水野忠之助

## 桂庵狩り

### 又も一名檢擧

平署にては目下無届桂庵の檢擧中で昨報の外に石城郡内郷村大字宮宇宮澤居住石川徳之助(○)も勝手に職業紹介の看板を掲げ同村字高

## 新舞子へ自動車道路

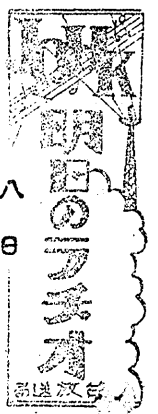
### 本月末迄に完成の見込

石城郡大浦、草野兩村に跨がる百景新舞子は全國的の景勝地となつたが交通不便なので大浦村では工費二千余圓を投じて同村大字高崎から仁井田川口に至る約二百間の里道を自動車道路に改修すべく目下工事中で本月末までには完成の豫定である

## 七海部長引退

### 卅ヶ年の勤續者

石城郡内郷村磐城炭礦請願巡察部長七海寅十氏は病氣



## 今晚の部

後六、〇〇(子供の時間) 落し斬「徳の深い金兵衛さん」蝶花桔馬樂  
後六、三〇 英語講座「中等科」(第二講の五)久野朝郎  
後七、〇〇 全國ニュース(官廳ニュースを含む)河  
北新報社ニュース 氣象  
通報 告知事項 番組豫  
告  
後七、二五 「野球記者座

## 明日の部

前六、三〇 ラヂオ体操  
前九、〇〇 氣象通報  
前九、一〇 料理献立「渡  
稜草と林檎の芥和へ」佐  
藤三徳 發表 日用品情報

## 川前の國有林が 卅町歩焼土と化する

六日午前八時石城郡川前村字竹島地内國有林の炭焼小屋から發火し約十二時間に亘つて燃え盡かり三十町歩を焼土と化し午後八時漸く鎮火したが損害莫大の様である

## 優良組頭表

### 澤渡の平山氏

石城郡澤渡村元消防組頭平山藤吉氏は優良消防組員としてこの程縣知事から表彰された

## 養蠶講習會

### 平窪村で

石城郡養蠶同業組合平窪支

## 文藝募集

指導員等を招き同村小學校に於て養蠶講習會を開いたが聴講者多數あつた

## 内金を拂ひ

### 有聲座解決

既報平町活動常設館有聲座の給料支拂争議は結局マキノ側から給料の内入れを爲す事となり一先づ解決辯士樂手等何れも從前通りに働く事となつた

## 楽しい修學旅行

### 警女第四學年團

いよいよ京都に入り先づ御所を拜し君と臣との關係をしみみと思ひ恐れ多い念に堪へられなかつた。これより平安神宮、智恩院、丸山公園、八坂神社とスピートを出して見學し旅に疲れた足を宿に止めた。  
翌日雨かと思つた鴨川の流に起されて午前七時元氣に玉砂利を踏みつ桃山御陵へと向つた電車より見える所に多くの茶畑があつたのも前々から先生の教へでよく氣がついた。御陵より乃

# 市原醫院

### 平町田町(電話一四番)

内科、小兒科 市原卯太郎  
外科一般、婦人科 市原陸郎  
外科、梅毒、淋毒 市原三三男  
入院隨時

前一〇、三〇 家庭講座「愛兒への話の仕方」鹽谷羊友  
正午 時報  
後〇、〇五 落語「源平屋島の戦」三遊亭歌奴  
後〇、四〇 全國ニュース  
後二、〇〇 家庭大學講座「基督教の教義(一)明治學院中學校長 都留仙次」  
後三、四〇 氣象通報  
後四、〇〇 全國ニュース  
後五、〇〇 副業講座「第六講 農免に就て」(二)農林省副業課技師 大山彦二  
後五、四五 今晚の番組豫告  
後六、〇〇(子供の時間) お話能地の浮調「松本道樹」  
後六、三〇 英語講座「初等科」(十一)岡倉由三郎  
後七、〇〇 全國ニュース(官廳ニュースを含む)河北新報社 ニュース 氣象通報 告知事項 番組豫告  
後七、二五 謡曲「土蜘蛛」東京水道橋寶生會樂樂堂より中繼)近藤乾三其他  
後八、三五 人形淨瑠璃「菅原傳授手習鑑」(四ツ橋文樂座より中繼)淨瑠璃竹本津太夫 三味線 鶴澤友次郎  
後九、四〇 時報全國ニュース 氣象通報 番組豫告 告知事項



